

2020年12月24日

世界最大級の超大型コンテナ船の長期備船契約に基本合意

<2020年12月24日、シンガポール> Ocean Network Express Pte. Ltd.は、正栄汽船株式会社との間で、24,000 TEUを超える世界最大級の超大型コンテナ船6隻の15年長期備船契約に関する基本合意書を締結しました。

これら6隻は、今治造船株式会社とジャパン マリンユナイテッド株式会社のコンソーシアムで建造される新造船であり、2023-2024年の竣工を予定しています。今回の船隊整備は、最新技術の採用による大型化、低燃費化を通じて船隊競争力をさらに強化するという継続的な戦略の一環であり、本シリーズは当社の基幹船隊を担うことが期待されます。

現在、世界最大のコンテナ船は24,000 TEUを若干下回るキャパシティーを有していますが、24,000TEUを超える本シリーズは、貨物積載量を最大化するとともに燃料消費量を最小化することを目的とした最先端の船型設計により、スケールメリットと大幅な炭素排出量削減が期待されます。また、IMO (国際海事機関) の排出ガス規制に対応するため、排ガス浄化装置を搭載する予定です。

より環境負荷の少ない超大型コンテナ船を導入することで、より競争力のあるサービスを提供するとともに、オペレーショナル・エクセレンス、ビジネスの持続可能性、環境保護に真摯に向き合い、今後も最高品質のサービスをお客様に提供することを目指していきます。